



寺子屋
まつだ

まき 夏休みの巻 参加者募集!

【受付日】7月7日(日) 午前10時～正午

※必ず保護者の方がお申し込みください

※申込用紙は、町公式サイトからもダウンロード可



生涯学習だより

◎ 教育課 生涯学習係 ☎(83)7021

月日	時間	講座名	対象	定員	テキスト教材代ほか【場所】
7/23	午前10:00 ～午後1:00	食育どんぶりを作ろう & my どんぶり作り	小1～	20人	300円 【2F調理室】
7/25	午前8:30 ～午後3:30	ヤマビルサマースクール	小5～	10人	500円 【寄やまびこ館】
7/26	午後1:30 ～ 3:00	ミニチョコクロワッサン作り	小2～	24人	300円 【2F調理室】
7/30	A 午後1:00～ B 午後3:00～	クラシエ おかして実験教室	小1～	各24人	無料 【2F調理室】
8/1	午後1:00 ～ 3:00	お休み処 手芸教室	小4～	10人	100円 【お休み処集合】
8/2	A 午後1:00～ B 午後2:00～	ピカッと!安全 キーホルダー作り	年長～	各10人	無料 【3F大会議室】
8/3	午前10:00 ～午後1:00	子ども夏フェス	どなたでも参加可		500円(チケット5枚つづり) 【青空広場・ホワイエ】
7/30,31 8/1,2 6～9 20,22	午前9:20 ～ 10:00	えいごであそぼう	年長～ 小1	15人	1500円 【3F大会議室】
	午前10:20 ～ 11:00	Enjoy Phonics①	小2～	15人	
	午前11:15 ～正午	Enjoy Phonics②	小4～	15人	
8/18	正午 ～ 1:30	ミニミニ子ども夏まつり	どなたでも参加可		【青空広場・展示ホール】

松田 文化財探訪

松田の災害史 その3

文化財保護委員 桐生 海正

古文書が記す

元禄地震への対応

6月号で取り上げた元禄一六(1703)年の大地震は、松田町域にどのような被害をもたらしたのでしょうか。町内の被害を物語る史料が、寄地区の旧萱沼村安藤家文書(現在、神奈川県立公文書館に寄託)に残されています。私が確認した限り、今のところ元禄地震に関する町内で唯一の史料です。

二文を小田原藩へ納めることになっていました。しかし、元禄地震で「其村大変二付、田畑家居迄悉及大破候」ゆえ、この年は「御赦免」(租税を上納しなくともよいこと)になったのでした。藩の役人は、続けて「百姓はそれぞれしつかりと働き、田畑が今まで通りに立ち帰るようにしなさい」と命じています。

この史料は、宝永元(1704)年十一月二五日にこの時期、松田町域を治めていた小田原藩の杉山小左衛門他三名の役人から萱沼村の名主・百姓中に出されたものです。元禄地震が起こってからほぼ一年後に作成された史料です。史料によれば、萱沼村では、この年の「物成」(土地に賦課された租税)として、米二斗三升三合、錢七貫五五

おそらく松田町域にあった他の村々でも同じような対応がとられたと考えられます。こうした藩の対応からは、元禄地震で村々がどれほどの被害を受けていたか、容易に想像することができます。



元禄地震への対応を記した史料「覚」(村況1)